

事故対策のための検討会[国道2号茶屋交差点]

1. 主旨

宇部市船木地区の国道2号茶屋交差点は変則5枝の交差点となっていることから、交通事故が発生しています。また、船木大橋西詰め交差点（船木中学校入り口）においては、中学校方面への右折レーンが無いことにより右折車両への追突などの事故が発生しています。更に通学路となっている船木大橋の歩道は、狭隘なことで車道との高低差により歩行者に圧迫感を抱かせるなど、道路利用者にとって安全・安心な道路とはなっていないのが現状です。

このようなことから、地域からは交差点の改良等について以前より強い要望を頂いているところであり、より生活実感を反映した交通安全対策を立案、展開するため、道路利用者（地域の方々）、交通管理者（警察）、道路管理者（国・県・市）の三者による意見交換する場として、「誰もが安全で安心して利用できる道路」についての検討会「国道2号茶屋交差点整備検討会（仮称）」を設置するものです。

2. 検討会メンバー（予定）

コーディネーター：山口大学 理工学研究科 田村准教授

地 元：地域住民代表者（船木地区自治会連合協議会会長、茶屋自治会会長など）

学 校：楠中学校 校長、PTA会長

船木小学校 校長、PTA会長

警 察：宇部警察署

行 政：宇部市、山口県、国土交通省山口河川国道事務所

3. 開催場所

場 所：宇部市楠総合センター 2階 中会議室
（宇部市大字船木 442-11）

位置図



▲ 茶屋交差点(変則5枝)と船木大橋西詰交差点



▲右折車線の無い5枝交差点(茶屋交差点)



▲歩道が低く圧迫感がある船木大橋の歩道



▲右折車両への追突事故が発生(船木大橋西詰交差点)

今後のスケジュール(案)

H20. 11. 5

第1回検討会

- ・検討会の主旨
- ・検討経緯、現況と課題
- ・整備計画への要望等

H20. 11月中旬

第2回検討会(ワークショップ)

- ・現地検討会
- ・意見交換

H20. 12月中旬

第3回検討会(ワークショップ)

- ・現地検討会での意見整理
- ・整備の方向性について

H21. 2月中旬

第4回検討会

- ・交差点等整備方針(案)の提示
- ・意見交換
- ・道路整備の今後の進め方